

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立揖斐高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和3年11月29日(月) (10:00~12:00)
- 3 開催場所 本校会議室
- 4 参加者

会 長	長沼 健治郎	揖斐高校同窓会長
副会長	鷺見 千恵子	揖斐高校PTA会長
委 員	折戸 朱美	揖斐厚生病院看護業務調整担当
	金森 佐知子	揖斐高校PTA幹事 (欠席)
	杉山 洋子	揖斐川町社会教育委員
	高橋 真紀	揖斐川町住民福祉部健康福祉課課長補佐
	服部 均	揖斐川町商工会会長
	堀尾 茂之	J A いび川組合長
	保井 円	大和神社禰宜
	矢野 智	元揖斐郡小中校長会長
学校側	西脇 勝己	校長
	和田 摂子	教頭
	河田 禎彦	事務長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 高等学校における「三つの方針(スクール・ポリシー)」策定

意見1: スクール・ポリシーは、今までも存在していたのか。

⇒令和4年度から新たに高校でも策定することになった。

意見2: 『育てたい生徒像』を実現するための具体的な取組は何か。

⇒授業の形態が、一斉授業からグループワークやタブレット上で意見を交わす授業に変わってきた。勉強をやらせるのではなく、自分で考えて行動できるように教員がヒントを与え、学校全体で学び・考え・行動できる生徒の育成に向けて取り組んでいる。

意見3：スクール・ポリシーにより、本校の進みたい方向性がはっきりした。揖斐川町を大切に支えていく生徒を待っているというのがよくわかった。多様な価値観を尊重することも大切で、思い通りにいかないことにもうまく付き合っていける生徒を育ててほしい。

意見4：専門分野を深く学ぶことも大切だ。デュアル実習以外で専門性を磨くものはあるか。
⇒地域医療講座や、森のようちえん、弓削豆腐、アスナ、みわ屋等との交流の他、進路説明会などを実施し、めざす目標が早く決められるようサポートしている。

意見5：中学校に対して本校の説明をしているのか。
⇒中学校主催の進路説明会でプレゼンを実施しているが、発信不足な面がある。特に昨年コロナ禍で本校の良さを直接見せる機会が減少した。本校でできることを一層アピールする必要がある。

意見6：揖斐郡内から登校してくる生徒の割合はどのくらいか。また、揖斐郡以外の生徒もデュアル実習ができるのか。
⇒213人/315人 68%
本巣や大垣でもデュアル実習を実施している。揖斐川町を意識して生徒募集しているが、その他の地域の生徒にも対応している。

(2) 校則の見直し等に関する取組

意見1：生徒の心得には「華美でないもの」「高校生らしいもの」と表記されている。生徒によってとらえ方が違うと思うが、どのように指導しているか。
⇒価値観が多様化している。指導が必要だと思われることについて、生徒と話し合う時間をとり、対話しながら解決に導いている。

意見2：現在の生徒の心得はどのように決めたのか。
⇒現行のものは学校で決めたものだが、今後生徒会を通じて見直しの声が上がれば、学校運営協議会でも協議して、時代にあったものを考えたい。

意見3：100周年に新制服となったが、私服にしたいという意見があるか。
⇒新制服になり、落ち着いている印象である。私服を希望する意見が出てきたら、生徒と話し合いながら、検討していきたい。

意見4：・子供は制服が気に入っている。地域の方からも今の制服はしっかり着こなせているとの声を聞く。制服についての指導に関して、先生方で見解が異なることのないようにしてほしい。

- ・制服を着用する方が楽なのではないか。
- ・私立高校で私服の学校では、制服にしてほしいという声もあった。
- ・制服着用自由の小学校では、制服着用率が1割で、ほとんどがジャージであった。

(3) 学校体育施設開放事業について

意見1：使用料や使用できる地域などルールを決める必要がある。

⇒ 揖斐川町に窓口となってもらいが、規定などはこれから検討していきたい。

6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会は1年半ぶりに対面での会議を開催し、直接意見交換できることの意義を確認することができた。

特に協議事項で掲げた「スクール・ポリシー策定」については、めざす生徒像について建設的な意見交換ができた。また揖斐川町として一層協力し、学校を運営する当事者意識をもっていきたく頼もしい言葉も得られた。

校内見学では昨年整備されたICT機器やタブレット、感染対策後の教室や消毒、検温装置などについて実際に参観することで、新しい生活様式を取り入れたコロナ禍での学校について理解を深め、貴重な意見や感想を聞くことができた。これらの意見を今後の学校運営に役立てていきたい。